

1. 略歴

- 1984年3月 東京大学教養学部教養学科第2・ドイツの文化と社会卒業
1986年3月 東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻修士課程修了
1991年4月 共立女子大学国際文化学部専任講師
1992/93年 ドイツ学術交流会 (DAAD) 奨学金によりドイツ連邦共和国マンハイム大学留学
1996年4月 共立女子大学国際文化学部助教授
2001/02年 アレクサンダー・フォン・フンボルト財団研究奨学金によりドイツ連邦共和国ベルリン自由大学研究滞在
2002年4月 慶應義塾大学文学部助教授
2005年4月 慶應義塾大学文学部教授
2007年4月 慶應義塾大学大学院文学研究科委員兼任
2011年4月 東京大学文学部・大学院人文社会系研究科教授 (現職)

2. 主な研究活動

a 専門分野

ドイツ近現代文学

b 研究課題

ヴァルター・ベンヤミン研究、ハインリッヒ・フォン・クライスト研究

c 主要業績

(1) 論文

- 大宮勘一郎、「クライスト — 群れの民主政 — 」、『ドゥルーズ 千の文学』、2011.1
大宮勘一郎、「新シイ天使の救済と暴力 — クレーとベンヤミン — 」、『ユリイカ』、2011.4
大宮勘一郎、「試みと処置」、『現代思想』、臨時増刊、2011.7
OMIYA, Kanichiro, 「Zwischen Romantik und Wirklichkeit: die Sehnsucht nach dem Exil im modernen Japan」、
『Flucht und Rettung. Exil im japanischen Herrschaftsbereich (1933-1945)』、157-166 頁、2011.11
大宮勘一郎、「始まりの記述者 — フリードリヒ・キットラーのために — 」、『思想』、1055、143-146 頁、2012.3

(2) 学会発表

- 国際、OMIYA, Kanichiro, 「Zwischen Romantik und Wirklichkeit - die Sehnsucht nach dem Exil im modernen Japan」、Exil im Ostasien (1933-1945)、Gakushuin-University、2010.9.18
国際、OMIYA, Kanichiro, 「Die Wiederbelebung der Anthropologie in den 1920er Jahren (Helmuth Plessners Politische Anthropologie)」、Die Frag-Wuerdigkeit des Menschen、Keio-University, Mita-Campus、2010.11.5
国際、OMIYA, Kanichiro, 「Kommentar zu Sybille Kraemers Vortrag: "Das Auge des Geistes und die Ordnung der Simultaneität oder: Über die Erkenntniskraft der Linie"」、Simultaneität、Rikkyo-University, Ikebukuro-Campus、2010.12.4
国際、OMIYA, Kanichiro, 「Der Mensch als Para-Existenz」、Das Doppelwesen Mensch、Keio-University, Mita-Campus、2012.1.28

(3) 総説・総合報告

- 大宮勘一郎、「ドイツ文学の現況と翻訳・研究 ’10」、『文藝年鑑』、平成二十三年版、94-96 頁、2011.6

(4) 翻訳

- 共訳、Sigmund Freud, "Hemmung, Symptom, Angst"、大宮勘一郎、『制止、症状、不安』、『岩波フロイト全集』、第17巻、岩波書店、2010.6
個人訳、Heinrich von Kleist, "Die Geistererscheinung"、大宮勘一郎、『幽霊現わる』、『モンキー・ビジネス』、Vol. 11、ヴィレッジブックス、2010.10
個人抄訳、Johann Wolfgang von Goethe, "Die Leiden des jungen Werthers"、大宮勘一郎、『若きヴェルターの悩み』、『モンキー・ビジネス』、12、ヴィレッジブックス、2011.1
個人訳、Friedrich Kittler, "Gibt es eigentlich den Berliner Zoo noch?"、大宮勘一郎、『ベルリン動物園は、一体まだあるのかね? — ニクラス・ルーマン追悼 — 』、『思想』、1055、157-164 頁、岩波書店、2012.3

(5) 共同研究・受託研究

共同研究、大宮勘一郎、OMIYA, Kanichiro、慶應義塾大学、ドイツ・フライブルク大学、Keio University, University of Freiburg、「ヒューマン・プロジェクト 文化史的観点からの人間学の再構築」、「Human Project - Reconstruction of the Anthropology from the Cultural-historical Viewpoint」、2010～2012

(6) 研究テーマ

文部科学省科学研究費補助金、大宮勘一郎、OMIYA, Kanichiro、研究代表者、「ヒューマン・プロジェクト 文化史的観点からの人間学の再構築」、「Human Project - Reconstruction of the Anthropology from the Cultural-historical Viewpoint」、2010～2012

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

特別講演、東京ドイツ文化センター、「映画 "Die Akte Kleist" について（上映会解説講演）」、2011.9～2011.9

特別講演、東京ドイツ文化センター、「クライスト 2001 / 2011 — 21 世紀最初の 10 年とクライストの諸作品」、2011.9～2011.9